Vol.42

2016/1/13

スローガン「Step!!~グループ労組全体にユース倶楽部活動を拡げ、単組を越えた仲間の輪を広げよう~」

~JR連合 第15回青年女性役員研修会開催~

平成27年11月27日~28日にかけて田町交通ビルにてJR連合第15回青年女性役員研修会が開催されました。今年度は首都圏エリアにて、東京、新宿、品川をはじめとする大規模駅を始め、大井ふ頭、横浜湾、羽田空港などを巡る6通りのコースに分かれ、各グループが「防災・減災対策の推進」をテーマに災害に強い公共交通の実現に向けた交通・都市政策をフィールドワークを通して考察しました。活動を通じて、一人では気付かない考え方を共有する事で横のつながりを深めると共に、防災・減災に向けた調査活動の重要性を体感し、政策提言運動の重要性を改めて認識することができました。

また、JR連合松岡会長より「JR連合運動について」をテーマに JR連合と政治関係性や、JR連合が取り組む産業・労働政策につい て基調講義を受講しました。

研修の最後にはJR連合中山教育広報部長より、ワークルールについて受講し、労働者として学ぶべき、法律の知識を深めることが出来ました。

今回の研修を通じ、政策提言活動の重要性等を学ぶとともに全国の仲間と交流を深め、横のつながりを一層広げることができた有意義な2日間となりました。

(東海交通機械労組:西野 暁大)

松岡会長「基調講義」







全国の仲間と連帯強化!



フィールドワーク

貨物ターミナルは?



東京駅の
防災対策は??

グルース討議・発表





~ J R 西日本連合青年女性連絡会 第 1 6 回定期総会 *



平成27年12月6日(日)大阪リバーサイドホテルにてJR西日本連合青年女性連絡会第16回定期総会が開催されました。JR東海連合ユース倶楽部からも、活動の共有と横のつながりの醸成を図るべく、総会へ参加させていただきました。JR西日本連合には現在51単組が結集していますが、青年女性組織として組織化されている単組はまだまだ少ないのが現状であり、私たちユース倶楽部と共通の課題であることを認識しました。しかし、結集したグループからは一体感を感じ、絆の強さを感じることができました。所々に笑いを織り交ぜながらも、真剣な表情で議論を展開する姿に、私たちも身の引き締まる思いでした。

総会後は、懇親会も開催され、JR西日本連合青年女性連絡会の方々との横のつながりを一層深めることができました。

(新幹線メンテナンス東海労組 勝部 竜太)

発行: JR東海連合青年·女性連絡会幹事長 播磨 洋佑 編集:青年·女性連絡会幹事会